

9月

学年通信

粉河中学校
3年生
令和6年9月号

夏休みが終わり、まだまだ暑い日が続いています。勉強や部活など、みなさんは夏休みを有意義に過ごすことができましたか？今年の夏はパリオリンピックもあり、夜遅くまで観戦していた人も多かったのではないのでしょうか？早めに規則正しい生活を取り戻せるように、まずは早寝早起きから始めていきましょう。

さて、いよいよ2学期が始まります。修学旅行やとうろう祭り、校内音楽会など、多くの行事があります。中学生最後の行事は、この学年の良さでもある「ノリと勢い」で楽しくルールを守って大成功させましょう。そして、進路については、真剣に取り組むときがやってきました。受検勉強にもひたむきに向き合ってください。また、高等学校の体験学習が各校で始まっています。気になる学校にはぜひ見学・体験に行き、自身の進みたい道をじっくり考えていきましょう。

2学期の主な行事予定

8月	9月	10月	11月	12月
始業式 復習テスト②	中間考査	修学旅行	粉河とうろう祭 復習テスト③ 期末考査	校内音楽会 懇談会

勉強も行事も

全力で取り組もう！



東京

人権学習



夏休み中の登校日に、人権学習として映画「桜色の風が吹く」を鑑賞しました。視力や聴力をなくしながらも、大学教授となった福島智氏の実話をもとにした映画で、どんな環境でも前向きに生きることの大切さ、家族がいることへのありがたさなど、様々なことに思いを巡らせていました。

- どんなに辛いことがあっても前に突き進んでいく福島智さんの姿を見て、自分もいつも「しんどい」「疲れた」なんて言っていることが恥ずかしく思いました。
- 視覚も聴覚も失って外部からの情報を遮断させられた少年はきっと不安の毎日を送っていたと思う。それでも希望は失わず、懸命に生きようとした少年はとても強い。健全な聴覚を使って展示で伝える工夫は名案だろう。神様は少年から視覚と聴覚を奪ったが、その代わりに彼には周りに優しい人々を呼び寄せる才能を与えたのだろうと思った。
- 例え目が見えなかったり耳が聞こえなくても諦めやんかったら夢は叶えられることがわかった。でも夢を叶えるにはそれなりの努力や辛いことが待っている。
- 智が視力を失っても、聴力を失っても決して諦めない心がすごいと思いました。そしてお母さんもどんな時でも智の側にいてくれて、智のために点字を覚えたり、指點字を考えて、なんとか智を孤独にさせないように努力していたのがすごいと思いました。そのおかげで大学も受かり、教授になれたんだと思いました。

～お知らせ～

- ① 8月29日(木) 第2回 復習テスト があります。以下の提出物の締め切り日です。忘れずに提出しましょう。
〈提出物〉整理と対策ノート(5教科)、税の作文
- ② 修学旅行の代金について
9月2日～9月13日までに、70,000円振込のお手続きをよろしく願いいたします。